

## 『内分泌性高血圧診療マニュアル』正誤表

このたびは『内分泌性高血圧診療マニュアル』をご購入いただきまして誠に有難うございます。本書の一部に誤りがございましたので、以下のように訂正させていただきますとともに謹んでお詫び申し上げます。

2010年10月  
診断と治療社 編集部

### 訂正箇所

p.174 図1 選択的副腎静脈サンプリングにおける必要最低限の採血部位  
キャプション部分

誤	正
左副腎静脈の①におけるサンプリングはマイクロカテーテルを使用する。左副腎静脈部位は施設によって異なり、①か②のいずれか一方、あるいは①と②の両方でサンプリングを行う。	左副腎静脈の②におけるサンプリングはマイクロカテーテルを使用する。左副腎静脈部位は施設によって異なり、②か③のいずれか一方、あるいは②と③の両方でサンプリングを行う。